

# 生徒心得

学校は，集団生活の場です。人が集団として生活するためには，いろいろなきまりが必要となります。もし，きまりがなく一人一人が勝手な行動をしたら，秩序は乱れてきわめて不愉快な学校生活になることでしょう。

人は，集団生活の中で多くのことを学びます。お互いの違いを認め合い，学び合い，力を合わせることで，一人一人が成長できる，充実した学校生活を送りましょう。

## 1. 校内生活

(1) 自分も他者も大切に

- ア．自分を大切にするとともに，他者に対しても敬意をもって接するようにする。
- イ．自らすすんで挨拶を交わし，常に正しい言葉遣いを心がける。

(2) 毎日の生活では

- ア．登校したら，下校時までは許可なく校外へ出ない。（許可は連絡欄使用）
- イ．始業の合図までに教室に入り，すみやかに授業の準備をする。
- ウ．常に清潔・整理整頓に留意し，校内の美化に努める。
- エ．学校の施設・備品は大切に扱い，無断で使用したり，落書きなどをしたりしない。
- 万一，破損した場合は，すぐに届け出る。

- オ．指定の授業以外，他の教室には入らない。
- カ．伝達・放送は静かに，注意してよく聞く。
- キ．その他，危険な遊び，乱暴な振る舞いはしない。

## 2．登校・下校

- (1) 登校は，8時25分までに教室で着席できるようにする。また，校内での活動が終了したらすみやかに下校する。下校時刻後に居残る場合は，必ず担当の先生の許可を得る。
- (2) 登下校時は，決められた通学路を利用し，常に中学生らしい態度を保つとともに，交通ルールや公衆道徳を守る。
- (3) 登下校時は，北側通用門を利用する。車が出入りする正門や北門は使用しない。
- (4) 当日の欠席連絡などは，8時15分までに保護者から学校へ電話連絡をする。事前に分かっていたら，連絡欄を活用してもよい。
- (5) やむをえず遅刻をしたときは，正門にあるインターホンで職員室に連絡をする。

## 3．服装と持ち物

- ・常に清潔を心がけるとともに，TPO（時・場所・場合）に合わせた着こなしをする。
- ・衣替えの期間は特に定めない。一年を通して夏服・冬服のどちらでも可とする。ただし，夏季以外の式日や，その他定められた日には，冬服（正装）を着用する。

< 冬服（正装） >



※名札は、黒い台布（縦 9cm×横 6cm）に縫い付けたものを安全ピンなどで左胸に留める。役員・委員バッジがあれば台布に付ける。

### <ブレザー（上衣）>

- ・前合わせの左右は，各自の判断とする。

### <ボトム類>

- ・スラックスを着用する場合は，ベルトを締めるなどして下がらないようにし，裾をひきずらないようにする。
- ・スカート丈は，膝が隠れる長さとする。

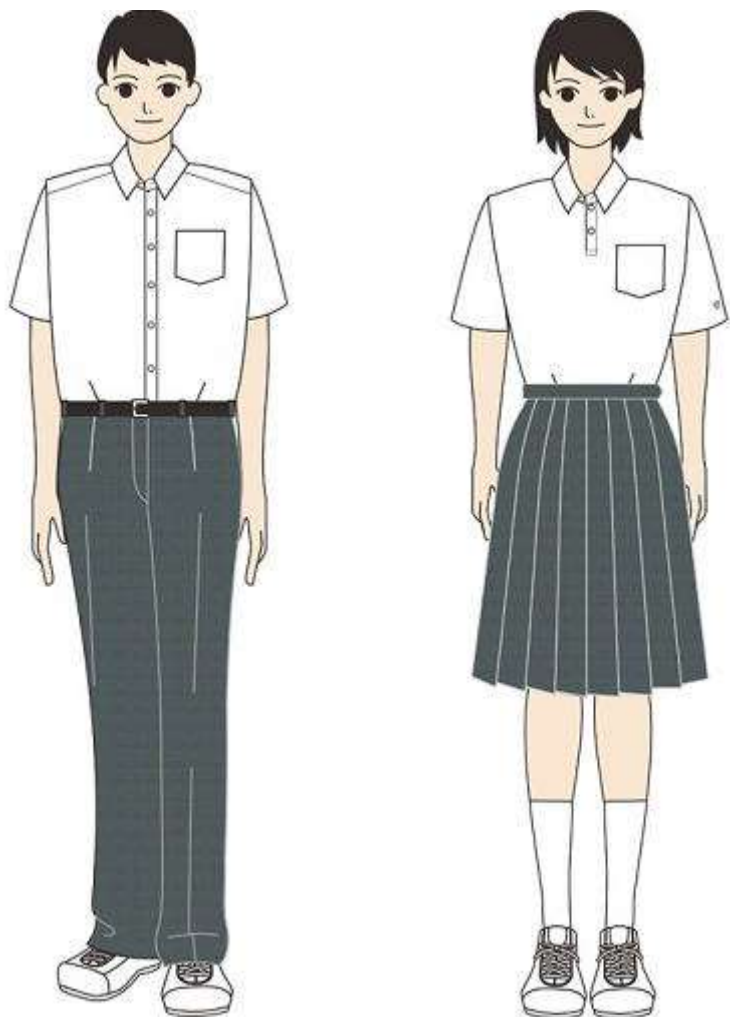
### <シャツ類>

- ・ブレザーの下には，白色無地の長袖カッターシャツ（レギュラー襟）を着用する。ニット生地も可とし，第一ボタンは外してもよい。

### <防寒具>

- ・単色（黒・紺）のセーター，カーディガン，ベストの着用を可とする。ただし，ブレザー着用時に裾や袖口から大きくはみ出すものは避ける。
- ・登下校中や全校集会のときは，これらのセーター類が一番上になるような着方はしない。
- ・防寒コート類は，単色（黒・紺）とし，素材は問わない。ロングコートは避ける。
- ・手袋（五本指のもの）やネックウォーマー，マフラーは派手でないものとする。マフラーは余りの部分が短くなるようにする。
- ・防寒具の着用期間は，特に定めない。

< 夏服 >



※名札は、黒い台布（縦 9cm×横 6cm）に縫い付けたものを安全ピンなどで左胸に留める。役員・委員バッジがあれば台布に付ける。

### < シャツ類 >

- ・ 本校指定のポロシャツ，または，白色無地の半袖（長袖）カッターシャツ（レギュラー襟）を着用する。これらの第一ボタンは外してもよい。
- ・ ポロシャツについては，ボトム類から出して着てもよい。ただし，上衣としてブレザーを着用するときは，ボトム類の中にしまうこととする。

### < ボトム類 >

- ・ スラックスを着用する場合は，ベルトを締めるなどして下がらないようにし，裾をひきずらないようにする。
- ・ スカート丈は，膝が隠れる長さとする。

### < 酷暑期 >

- ・ 7～9月（式日以外）には，本校指定のポロシャツにハーフパンツでの登校を可とする。（この期間は，水筒の中身として経口補水液やスポーツドリンクも認める。）
- ・ キャップ類や日傘は，通年可とする。

## 共通することがら

### <靴，靴下，ベルト>

- ・靴は，白を基調とした運動靴とする。過剰に派手なものは避け，かかとをつぶして履かないようにする。また，ハイカットや厚底のものは避ける。
- ・靴下は，白・黒・紺の無地（ワンポイントは可）とする。くるぶしが隠れるものとし，極端に長いものも避ける。（防寒目的としてのスカート時の黒色のタイツと靴下は着用可。ただし，体育時はタイツの着用は不可。）
- ・ベルトは，黒・紺・こげ茶で，飾り穴のないものとする。スラックス着用時は，できるだけ付けるようにする。
- ・上履きは，所定のもの履く。

### <かばん類>

- ・黒や紺色のリュックサック型のもので，教室のロッカーに入るものとする。

### <ジャージ，体操服，体育館シューズ>

- ・本校指定のものとする。

### <頭髪>

- ・清潔で落ち着いて学習に取り組める髪型を心がける。パーマ・脱色・着色・整髪料などはしないこととする。
- ・襟にふれる場合は，黒・紺・こげ茶のゴムでしばる。「過度な刈り上げ」や「編み込み」は不可とする。

### < 肌着 >

- ・シャツ類から透けない色のもので，柄はワンポイントまで可とする。

### < その他 >

- ・不必要な金銭や貴重品などの他，学校生活に必要なものは，持ってこないようにする。アクセサリ類は，身に付けない。
- ・防寒目的の携帯用カイロは外に出さないようにし，責任をもって持ち帰る。

## 4. その他

- (1) 持ち物は，各自でしっかりと管理し，すべて記名しておく。
- (2) 友だち同士での，金銭や学用品などの貸し借りはしない。
- (3) 保健室や特別教室，体育館や武道場，プールなど，校内の施設に許可なく入らない。
- (4) 校内で決められた動線を守るようにする。他学年の教室の前は通らない。
- (5) 昼食後の休み時間は，グラウンドに出て活動してもよい。その際，予鈴で教室に戻る。
- (6) 職員室へは，東側の出入り口を使用する。部活動時の鍵の受け渡しは，グラウンド側の東出入り口を使用する。
- (7) 授業後や授業日以外に学校へ来る時にも，制服を着用する。
- (8) 名古屋商業高校の裏の墓地は通らない。